



国際交流基金

<http://www.jpff.go.jp/>

PRESS RELEASE

April 13, 2006, No.155

「坂本一成：住宅・日常の詩学」展

ドイツのコンペで 坂本一成氏のプランが採用決定

ジャパンファウンデーションでは、2004年、ドイツ工作連盟と共に、快適で開放的な住宅建築で知られる坂本一成（さかもと・かずなり）氏の住宅および集合住宅作品を紹介する「坂本一成：住宅・日常の詩学」展を制作しました。これは、2005年日EU市民交流年の一環として、欧州5カ国7都市の美術館へ巡回されました。

同展は2005年12月プラハでの開催をもって終了したところですが、今般、ドイツ工作連盟がミュンヘン市と共に開催した建築コンペで、坂本一成氏のコンセプトが採用されました。

この建築コンペは、ドイツ工作連盟設立100周年を記念して、ドイツ工作連盟発祥地であるミュンヘン(シュヴァーピング地区)に400戸のジードルング(集合住宅)を建設するために開催されたもので、415の建築事務所が参加しました。2006年2月、プロジェクトに参加する12組の建築事務所とプロジェクト全体を俯瞰する3つのコンセプト候補が選考され、最終選考の結果、4月4日に坂本氏のコンセプトの採用が発表されたものです。

ジャパンファウンデーションが欧州で共催した展覧会を契機に、交流が継続している好例として、今回の坂本氏の快挙をご報告致します。

「坂本一成：住宅・日常の詩学」展の欧州巡回（2005年4月10日～2005年12月）

http://www.jpff.go.jp/j/culture_j/news/0410/10-05.html

ピナコテーク・デア・モデルネ建築博物館（ミュンヘン）
王立デンマーク芸術大学建築学部（コペンハーゲン）
オスロ建築単科大学（オスロ）
ノルウェー科学技術大学（トロンハイム）
ハープサル市文化センター（ハープサル）
ブルノ建築美術館（ブルノ）
チェコ芸術評論家協会（プラハ）

以上

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル21階
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534